

しか おい

議会だより

ミニ版 No.29
2010.11.25



発行 / 鹿追町議会 編集 / 鹿追町議会広報特別委員会
〒 081-0292 北海道河東郡鹿追町東町1丁目15番地
TEL/0156-66-4039 FAX/0156-66-4041



建設中のバイオガスプラントの研修棟

新エネルギーの大きな可能性。

産業厚生常任委員会

産業厚生常任委員会は、8月25日
経済産業省北海道局（札幌市）にお
いて「再生可能エネルギーの全量買
取り制度」について研修をしました。

※再生可能エネルギーとは、太
陽光、風力、小水力、地熱、バ
イオマスなどにより発電したエ
ネルギーを言います。

この制度推進策の意義について小
貫秀治エネルギー対策課長は次のよ
うに説明されました。

1. CO2排出量が出ない（地球温
暖化対策）
2. 輸入に依存しないエネルギー
3. 環境関連産業育成による新たな
雇用の創出
4. 地域経済への波及効果

また、本町の環境保全センターを
小貫課長が視察されており、「家畜
排泄物が適正に処理されることで、
CO2削減や地球環境保全、未来
エネルギーの価値が高まっている。」
と話されました。

制度設計の説明では「経済産業省
は、再生可能エネルギーで発電した
電気を電力会社が全量買取り、その
費用を電気料金に上乗せする制度で
す。買取り価格を15〜20円/kwh程
度としているが、受益者や産業界の理
解が得られるよう法制化をすすめて
います」。

鹿追町バイオマスタウン構想の実
現に向けていろいろな施策を推進して
おりますが、町の将来にとって重要
と考え、委員会としても視察や研修
に取り組んでいる事を報告します。

議会活動

〈8月〉

- 26日 十勝町村議会議長研修会
- 27日 全員協議会、総務文教常任委員会、議会運
営委員会
- 31日 西十勝4町町長・議長行政懇談会

〈9月〉

- 2日 定例会、議会運営委員会、基地対策特別委
員会、産業厚生常任委員会
- 7日 広報特別委員会、広報特別委員会モニター
会議
- 9日 一般質問、議会運営委員会、全員協議会、
総務文教常任委員会
- 12日 決算審査特別委員会
- 16日 決算審査特別委員会、総務文教常任委員会、
産業厚生常任委員会
- 17日 議会運営委員会
- 22日 定例会最終日

〈10月〉

- 1日 西部十勝4町議会正副議長会議
- 4日 総務文教常任委員会・鹿追高校進路担当教
諭懇談会
- 5日〜7日 町村監査委員会全国研修会
- 7日 産業厚生常任委員会
- 8日 広報特別委員会
- 12日 全員協議会、議会運営委員会、地域主権
フォーラム in 十勝
- 14日 広報特別委員会
- 15日 総務大臣・農村振興局長表彰受賞祝賀会



総務大臣・農村振興局長表彰受賞祝賀会

- 22日 議会運営委員会、産業厚生常任委員会、全
員協議会
- 26日 臨時議会

〈11月〉

- 1日 総務文教常任委員、教育委員会、小中中学
校長との懇談会・懇親会
- 2日 全国市議会議長会基地協議会北海道部会定
期総会
- 5日 議会運営委員会
- 8日 議会運営委員会
- 12日 産業厚生常任委員会、総務文教常任委員会、
全員協議会
- 14日 東京鹿追会総会
- 16日 全員協議会、広報特別委員会、十勝町村議
会議長会懇談会
- 17日 町村議会議長全国大会及び懇談会
- 19日 臨時議会
- 25日 産業厚生常任委員会

案内看板の調査、その後

道東自動車道全線開通に向け道路案内
看板の調査を行い、看板設置促進につい
て関係機関と協議することを議会で決議
しました。

10月28日（木）十勝総合振興局建設管
理部、11月4日（木）北海道開発局帯広
開発建設部に堀川議長と伴に訪れ、調査
結果の報告と道路案内看板についての要
望をしました。

十勝総合振興局では木村篤副局長（建
設管理担当）、宮下道路課長が対応され
「高速道路のインターから国道、道道と
のアクセスがより判りやすい案内表示に
するべく、国道管理者と検討を進めます」
とのコメントをいただきました。

国道看板についても、管理する帯広開
発建設部道路計画課において要望しまし
た。



狩野正雄

議会広報特別委員会

- 委員長 川染 洋
- 副委員長 山岸 宏
- 委員 安藤 幹夫
- 委員 狩野 正雄
- 委員 飯沼 新吾

魅力ある高校づくり 総務文教常任委員会

本委員会では、作年度に引き続き「鹿追高等学校進路指導担当教諭」との懇談会を10月4日実施しました。当日は鹿追高校の学校長、教頭及び3教諭に参加いただき、意見交換を行いました。

意見交換では次の二つのテーマを話し合いました。

①進路指導の取り組み状況

進路指導では「やる気ある生徒」の更なる学力向上をはかる目的で、先生自らのボランティアによる放課後の生徒指導「鹿ゼミ」を実施し、一定の成果を得ている事などが報告されました。

具体的な結果として、平成20年度の大学進学の実績を上回る国公立大学への志望校への進学者が9名との報告を受けました。

②学校運営とその課題

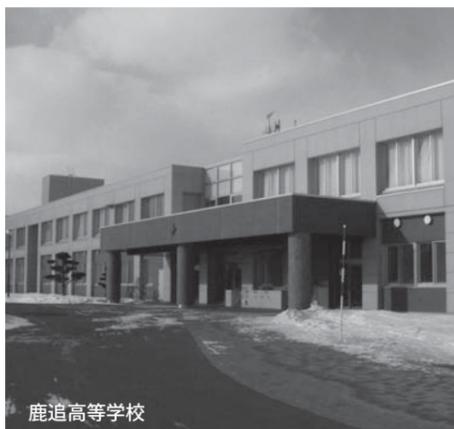
鹿追高校のみならず、地方の高校には常に学校の存続問題がつきまといまいます。長中期的にみて、将来に向

けて学校経営の安定化を図る方策が必要となります。

本校の灯を消さないためには「学校・PTA・地域」が一体となり、更に今までどおりの行政支援が必要であることを再確認しました。

議会においても、道教委に対して、今期2度目となる高校の適正配置、教員定数の適正化などの協力要請を実施したところです。

日々の地道な活動が、鹿追高校を魅力ある高校へと高め、存続させる唯一の方法であると考えます。



鹿追高等学校



議会広報モニター会議

みやすい紙面作りを心がけて来ましたが、「全体に、すっきりと見やすくなった」。「委員会・議員の意見をのせてほしい」などの意見があり、更に「小学校の社会科の授業に使える位の子どもにも関心の高い物に」といった声もあり、まだまだ超えるべきハードルが高いものと感じています。

第5期の現在のモニター委員さんは、写真左上から

秋田 芳通さん
鳴海 直行さん



議会広報モニター委員

馬場 新一さん
左下から
緑川 孝子さん
遠藤 早智子さん
坂本 美智子さん
田畑 貴章さん（田畑さんは欠席により写真はありません）
この場をかりてお礼申し上げます。
モニターさんにも好評だった前号掲載した議員の似顔絵。今回は顔の一部だけの掲載でしたが、下の議会告知で顔を全部出してみました。誰だかわかりますか？

お詫びと訂正

しかおい議会だより

第108号

4頁

補正予算の子宮頸がん接種費用「8千7百万円」は「8百70万円」

に、インフルエンザ予防接種費用「2千8百万円」は「2百80万円」に、又墓地の整理に係る移転費用として「1千3百万円」とあるのは「1百30万円」の誤りでした。

お詫びするとともに訂正させていただきます。

議会広報モニター制度！

議会広報特別委員会

議会では、議会広報紙の発行にあたって全国でも珍しい「議会広報モニター制度」を行っています。

この制度は、議会広報に関して広く町民の皆様からご意見とご要望をお聞きし、より身近に議会広報紙を感じてもらえるよう、具体的な編集方法、レイアウト、写真構成などにいたるまで意見をお聞かせいただくものです。

平成17年9月1日から設置し、今までも「字体を大きく」「行間を開けて、字を目で追いやすく」「目次

を無くしてしまつたら」「無意識に使っている議会用語を、わかりやすい言葉に直しては」等々の数々のご意見を頂いて、広報紙づくりに活かして来ました。そのかいもあって、第30回北海道町村議会議長会主催の広報コンクールにおいて「入選」を果たしました。

9月7日には、第5期（任期は1年）の第一回目のモニター会議が開かれました。

前々号から議員の似顔絵や「つぶやき」のコーナーを設け、より親し

皆さんの声をもっと聞きたい。

あなたの所属する町内会や職場等で、町民の皆さんと議員が町政全般にわたり懇談や意見交換をする場を積極的に持ちます。

私たちを呼んで下さい。

※ 町議会議員、又は町議会事務局 ☎ 66・4039 までご連絡下さい。

